

令和元年度 2学期 終業式 式辞

みなさんおはようございます。早いもので2学期も今日で終わり、令和元年も残すところ僅かとなりました。この1年を振り返ると5月に令和に元号が変わりました。学校行事は体育祭・文化祭・2年生の台湾修学旅行と昨年以上に充実していましたし、卒業するみなさんのそれぞれ進路もほぼ順調に決定していますし、部活動ではアーチェリー部・野球部が全国大会出場・音楽部が地域行事やボランティアに参加するなど、佐伯高校が一段と前進し、評価が高まった年であったように思います。

さて、今年も世の中にはいろいろなことがありましたね。最近印象に残ったのはワールドカップラグビーではないでしょうか。「ONE TEAM」は、ラグビー日本代表チームのヘッドコーチ、ジェイミー・ジョセフ氏がチームのテーマとして掲げた言葉。「どんな強豪チームでも選手たちの思い、心が一つにならなければチームとして機能しない」という考えのもと、7カ国15人の海外出身選手を含む日本代表チームは、スコットランドを打ち破り初の決勝トーナメント進出を果たすなど大会を大いに盛り上げました。

その他、大流行したタピオカドリンクを飲む「タピる」や、消費税が10%となり、PayPayをはじめ各社の参入が相次いだ電子決済サービス「〇〇ペイ」が使われるようになったこと。芸能界を騒がせた「闇営業」などという言葉もよく聞きました。

流行に乗り、他人の意見を参考にするのは結構ですが、有名人がこういっているであるとか、TVや雑誌などが薦めているからとか、Twitterでみんなが言っているからといったことで正しいと判断をするのではなく、良い悪いの判断をくださるのは自分でありたいと思いませんか。かつてインドの指導者だったガンジーがこう述べています。「広く知られていることだからと言って間違いは真実にはならないし、誰もそうだと思わないからといって、真実が間違いにもならない。」みなさんには、自分の価値観や良心に従って考え、行動できる人であっていただきたいと思います。

いつもながらこの休み中に事故などにまきこまれないよう。十分に注意してください。新年にまた会うことを楽しみにしています。